

| | | | |
|-------|--------|------|----------------|
| 3類型 | 農林水産物 | 通巻番号 | 1 - 19 - 027 |
| 地域資源名 | かぼちゃ | 認定日 | 平成20年2月22日 |
| 地域 | 北海道恵庭市 | 所管省庁 | 農林水産省 経済産業省 |

事業名: 道産かぼちゃをまるごと活用した冷凍惣菜・スイーツの開発・販売

会社名: 有限会社三木商店
連絡先: TEL: 011-631-1885
FAX: 011-631-1537

所在地: 北海道札幌市西区八軒9条西9丁目362番地

事業概要(新たな活用の視点)

- ・当社では、創業以来、道産食材を活用して消費者嗜好の多様化に応えながら、惣菜の開発・販売を行ってきた。
- ・本事業では、関東・関西市場から高く評価されている恵庭市のかぼちゃを活用して、その中心部の種子部分をくり抜き、器代わりとして、丸ごとかぼちゃが食べられる5種類の冷凍惣菜(グラタン、ドリア)・スイーツ(ぜんざい、プリン、おはぎ)を開発し、販路開拓を行う。



【恵庭産かぼちゃ】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・スイーツを専門とする企業では開発困難であるグラタン、ドリアといった惣菜を開発し、開発商品のシリーズ化を図る。
- ・また、先行して導入した急速冷凍機によって、製造過程でのかぼちゃのひび割れを防ぎ、食材の細胞破壊とドリップ流失を最小限に抑制する。



【恵庭産かぼちゃを活用した試作品】

市場性

- ・本商品群が対象とする惣菜市場は増加傾向にあり、2006年には7.9兆円に達することが推計されており、またスイーツ市場も堅調に推移している。
- ・女性の社会参画の進展に伴い、手軽に調理できるグラタン・ドリア等の主食的調理食品のニーズが高まっており、自家用として、また贈答用としても市場開拓を図る。

販路

- ・社会参画が進展している20代後半～40代の女性層をターゲットとして、首都圏の百貨店、全国通信販売業者等を中心に販路を開拓する。



【試作品パッケージ】

地域資源における関係事業者との連携

- ・恵庭市内の生産農家等と連携しながら、恵庭産かぼちゃの原料確保を図るとともに、その知名度の向上に努める。